



日本音響学会 東海支部

2015年度 第1回 総会資料

2015/3/24

— 議題 —

1. 役員選挙について
2. 幹事について
3. 2014年度支部事業報告
4. 2014年度支部決算報告
5. 2015年度支部事業計画
6. 2015年度支部予算計画
7. 学生奨励制度について
8. その他

議題 1. 役員選挙について

日本音響学会 東海支部 役員選挙結果 (過去5回分)

最終 受付日	2007年2月20日	2009年2月20日	2011年2月15日	2013年2月15日	2015年2月17日
通知数	302	309	307	305	292
投票数	94	97	91	101	73
有効 投票数	94	97	91	101	73
支部長	(定員: 1名)	(定員: 1名)	(定員: 1名)	(定員: 1名)	(定員: 1名)
	成瀬 治興 91	中川 聖一 96	北村 正 90	吉久 光一 100	大石 弥幸 71
	三品 善昭 1				
	塩川 祥子 1				
評議員	(定員: 5名)	(定員: 5+1名)	(定員: 5+3名)	(定員: 5名)	(定員: 6名)
	北澤 茂良 91	北村 正 88	井 研治 85	速水 悟 92	天野 成昭 70
	古賀 正輔 87	清水 寧 89	北澤 茂良 89	棚瀬 廉人 97	岡田 恭明 69
	棚橋 汀路 86	武田 一哉 92	棚橋 汀路 84	武田 一哉 94	北澤 茂良 71
	中川 聖一 89	吉久 光一 86	林 顕效 85	大石 弥幸 94	徳田 恵一 72
	林 顕效 86	脇田 敏裕 87	堀川 順生 86	高谷 智哉 92	野呂 雄一 70
					堀川 順生 69
		井 研治 93	棚瀬 廉人 86		
			速水 悟 86		
	大石 弥幸 1	大石 弥幸 1	星野 博之 85		
	武田 一哉 1	寺島 貴根 1			
		北澤 茂良 1			

## 議題 2. 幹事について

### ① 幹事の交代

坂野庶務幹事の任期終了に伴い、後任として柘植覚先生（大同大学）の推薦があり、2014年度第2回役員会で承認された。また、佐野会計幹事の任期終了に伴い、幹事団の牧勝弘庶務幹事が会計幹事を担当し、庶務幹事の後任として西田昌史先生（名古屋大学）が推薦され、2015年度第1回役員会で承認された。大塚まなぶ会計幹事は留任する。牧勝弘新会計幹事は庶務幹事依頼時の残任期間となる2015年4月～2016年3月、大塚まなぶ会計幹事も同じく2015年4月～2016年3月。新庶務幹事2名は予定任期2015年4月～2017年3月。

2015年度 日本音響学会東海支部役員名簿

役職	氏名	任期	所属
支部長	大石弥幸	2015.4～2017.3	大同大学
評議員	速水悟	2013.4～2017.3	岐阜大学
	棚瀬廉人	2013.4～2017.3	ヤマハ
	武田一哉	2013.4～2017.3	名古屋大学
	高谷智哉	2013.4～2017.3	トヨタ自動車
	天野成昭	2015.4～2019.3	愛知淑徳大学
	岡田恭明	2015.4～2019.3	名城大学
	北澤茂良	2015.4～2019.3	静岡大学
	徳田恵一	2015.4～2019.3	名古屋工業大学
	野呂雄一	2015.4～2019.3	三重大学
	堀川順生	2015.4～2019.3	豊橋技術科学大学
庶務 幹事	柘植覚	2015.4～2017.3	大同大学
	西田昌史	2015.4～2017.3	名古屋大学
会計 幹事	牧勝弘	2015.4～2016.3	愛知淑徳大学
	大塚まなぶ	2015.4～2016.3	デンソー
会計 監査	吉久光一	2015.4～2017.3	名城大学
顧問	福村晃夫		中京大学
	板倉文忠		名城大学
	久野和宏		愛知工業大学
	三浦甫		静岡理工科大学
	三品善昭		大同大学
	成瀬治興		愛知工業大学
	中川聖一		豊橋技術科学大学
	北村正		名古屋工業大学

議題3. 2014年度 日本音響学会 東海支部 事業報告

事業内容	開催日	場所	摘要
2014年度第1回支部役員会	3/31	名城大学 MSAT	出席者：16名
2014年度第1回支部総会・講演会	3/31	名城大学 MSAT	参加者：16名，講演：2件
騒音・振動研究会(後援)	5/28	名城大学 天白キャンパス	参加者：47名，講演：5件
東海地区音声関連研究室修士論文 中間発表会(後援)	8/9	名古屋工業大学	参加者：145名，講演：43件
電気・電子・情報関係学会東海 支部連合大会	9/8～9	中京大学 名古屋キャンパス	参加者：1,255名 シンポジウム：3テーマ 一般講演：563件 音響学会に関連した発表7件
超音波研究会	10/22	静岡大学 浜松キャンパス	参加者：20名，講演：8件
建築音響，騒音・振動関連若手研究 発表会	11/1	愛知工業大学 本山キャンパス	参加者：10名，講演：5件
支部見学会	11/5	ヤマハ株式会社 豊岡工場	参加者：21名
支部技術講習会	11/19	名城大学 天白キャンパス	参加者：35名，講演：2件
聴覚研究会(後援)	11/27～28	豊橋技術科学大学	参加者：28名(27日)，25名(28日)、 講演：10件
2014年度第2回支部役員会	12/15	ルブラ王山	出席者：15名
2014年度学生表彰式・パーティー	12/15	ルブラ王山	出席者：17名(内表彰学生4名)
役員選挙	1月		
音声研究会(後援)	1/22	岐阜市 じゅうろくプラザ	参加者：25名，講演：8件
電子情報通信学会 平成26年度 専門講習会(協賛)	3/19	キャッスルプラザ	参加者：62名

議題4. 2014年度 日本音響学会 東海支部 決算報告  
 一般社団法人 日本音響学会 東海支部収支計算書  
 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

2015年3月24日

勘定科目	平成26年度	平成26年度	増減	科目の説明 (東海支部)
	予算額	決算額		
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①事業収入	60,000	7,000	△53,000	
研究発表会事業収入	50,000	0	△50,000	
支部若手研究者発表会収入	0	0	0	
平成26年度電気・電子・情報関係学会 東海支部連合大会収入(東海支部分担金)	50,000	0	△50,000	電気・電子・情報関係学会東海 支部連合大会収入(分担金)
講習会参加料収入	10,000	7,000	△3,000	見学会・技術講習会の一般・会 員外の参加費等
特別企画収入			0	
②雑収入	0	381	381	
受取利息収入	0	381	381	銀行等利子
雑収入	0	0	0	
③◎他会計からの繰入額	761,000	761,000	0	
③☆本部会計からの繰入金収入(送金額)	745,767	745,767	0	支部への送金額
△本部会計繰入金収入(源泉補充額)	15,233	15,233	0	本部源泉補填分
☆支部扱いの事業活動収入計(A)	805,767	753,148	△52,619	
◎総額の支部事業活動収入計(B)	821,000	768,381	△52,619	

勘定科目	平成26年度	平成26年度	増減	科目の説明 (東海支部)
	予算額	決算額		
2. 事業活動支出				
①事業費支出	760,000	553,005	△206,995	
研究委員会等事業費	100,000	60,000	△40,000	
支部研究会補助金支出	100,000	60,000	△40,000	研究会への補助金
支部談話会補助金支出			0	
研究発表会等事業費	180,000	107,912	△72,088	
支部連合大会費支出(関連経費)	30,000	0	△30,000	支部連合大会の支部分担金, 交通費,資料郵送代
平成26年度電気・電子・情報関係学会 東海支部連合大会支出(東海支部分担金)	50,000	7,912	△42,088	電気・電子・情報関係学会東海 支部連合大会支出(分担金)
支部若手研究者発表会支出	100,000	100,000	0	音声,建築音響・騒音等の茶 菓子,アルバイト,交通費等
講習会等事業費	330,000	243,065	△86,935	
講習会費支出	150,000	51,925	△98,075	
支部講演会・見学会支出	180,000	191,140	11,140	見学会(会員交通費,入場料)
支部交流推進経費			0	
選奨事業費	150,000	142,028	△7,972	
支部表彰支出	150,000	142,028	△7,972	副賞(図書カード),賞状等
特別企画等事業費	0	0	0	
国際会議等事業費支出			0	
支部周年事業費支出	0	0	0	
その他の事業経費	0	0	0	
②管理費	260,000	190,215	△69,785	
旅費交通費支出	20,000	0	△20,000	
通信運搬費支出	60,000	86,632	26,632	本部への資料郵送代,支部催 物案内,HP管理費
文具消耗品等購入支出	5,000	713	△4,287	
印刷製本費支出			0	

会議費支出	160,000	99,876	△60,124	
支部総会関連支出	60,000	51,060	△8,940	交通費, お弁当代, お茶代
支部役員会関連支出	100,000	48,816	△51,184	会場費, 交通費, 食事代
支部委員会関連支出			0	
諸手数料支出	5,000	594	△4,406	銀行の支払い手数料
消耗什器備品購入費支出	10,000	0	△10,000	トナー代
雑費支出	0	2,400	2,400	会計補助アルバイト
③他会計への繰入金支出	0	0	0	
他会計への繰入金支出	0	0	0	
☆◎支部扱い事業活動支出計(C)	1,020,000	743,220	△276,780	
☆支部扱いの事業収支差額(D) [A-C]	△214,233	9,928	224,161	
◎当期支部源泉支払額(E)	0	3,684	3,684	
◎当期支部事業収支差額総計(F) [B-C-E]	△199,000	21,477	220,477	

II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①固定資産売却収入	0	0	0	
②積立金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①固定資産取得支出	0	0	0	
②特定資産取得支出	0	0	0	
③繰入金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額(G)	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
①借入金返却支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額(H)	0	0	0	
IV 予備費支出(I)	0	0	0	
☆当期支部扱い収支差額(J) [D+G+H-I]	△214,233	9,928	224,161	支部扱いの収支差額
◎当期支部収支差額総計(K) [F+G+H-I]	△199,000	21,477	220,477	支部の収支差額総計
☆前期支部扱い繰越収支差額(L)	1,975,249	1,975,249	0	前期の支部扱いの繰越金
[うち連合大会担当学会準備金]				
[うち周年行事準備金]				
[うちKYJCA(日本開催)準備金]				
[うち若手研究者発表会準備金]				
△前期末源泉税本部預かり収支差額(M)	△5,233	△5,233	0	前期の本部預かり金
◎前期支部繰越収支差額総計(N)	1,970,016	1,970,016	0	前期の支部繰越金の総計
☆当期支部扱い次期繰越収支差額(O) [J+L]	1,761,016	1,985,177	224,161	
[うち連合大会担当学会準備金]			0	
[うち周年行事準備金]			0	
[うちKYJCA(日本開催)準備金]			0	
[うち若手研究者発表会準備金]			0	
△当期支部源泉税支払額(P)	0	3,684	3,684	
◎当期源泉税本部預かり収支差額(Q)	10,000	6,316	△3,684	
◎当期支部繰越収支差額総計[K+N]	1,771,016	1,991,493	220,477	

記号: ☆支部用の科目。◎本部用の科目。△計算上の科目(非表示)。

議題 5. 2015年度 日本音響学会 東海支部 事業計画

開催時期		事業内容
3月	24日	2015年度第1回支部役員会(名城大学 名駅サテライト MSAT)
	24日	2015年度第1回支部総会・講演会(名城大学 名駅サテライト MSAT)
5月	28日	騒音・振動研究会(大同大学)
	28～29日	聴覚研究会(豊橋技術科学大学)
6月		幹事会
7月		
8月	上旬	東海地区音声関連研究室修士論文中間発表会(静岡大学)
9月	28～29日	電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会(名古屋工業大学)
		幹事会
10月		支部見学会(内容未定)
11月		建築音響, 騒音・振動関連若手研究発表会(時期未定)
		支部技術講習会(内容未定)
12月		音声言語シンポジウム(名古屋工業大学)
		2015年度第2回支部役員会
		2015年度学生表彰式
1月		
2月		
3月		2016年度第1回支部役員会
		2016年度第1回支部総会・講演会

備考

- ・ 2015年秋季研究発表会 9月16～18日 会津大学(福島)
- ・ 2016年春季研究発表会 3月9～11日 桐蔭横浜大学(横浜)
- ・ 2016年秋季研究発表会 9月14～16日 富山大学(富山)



議題6. 2015年度 日本音響学会 東海支部 予算計画

一般社団法人 日本音響学会 東海支部 予算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

2015年3月24日

勘定科目	平成26度	平成27度	増減	科目の説明 (東海支部)
	予算額	予算額		
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①事業収入	60,000	60,000	0	
研究発表会事業収入	50,000	50,000	0	
支部若手研究者発表会収入	0	0	0	
平成27年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会収入(東海支部分担金)	50,000	50,000	0	電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会収入(分担金)
講習会参加料収入	10,000	10,000	0	見学会・技術講習会の一般・会員外の参加費等
特別企画収入			0	
②雑収入	0	0	0	
受取利息収入	0	0	0	銀行等利子
雑収入	0	0	0	
③◎他会計からの繰入額	761,000	761,000	0	
③☆本部分計からの繰入金収入(送金額)	745,767	757,316	11,549	支部への送金額(未確定)
△本部分計繰入金収入(源泉補充額)	15,233	3,684	△11,549	本部源泉補填分
☆支部扱いの事業活動収入計(A)	805,767	817,316	11,549	
◎総額の支部事業活動収入計(B)	821,000	821,000	0	

勘定科目	平成26年度	平成27年度	増減	科目の説明 (東海支部)
	予算額	予算額		
2. 事業活動支出				
①事業費支出	760,000	760,000	0	
研究委員会等事業費	100,000	100,000	0	
支部研究会補助金支出	100,000	100,000	0	研究会への補助金
支部談話会補助金支出			0	
研究発表会等事業費	180,000	180,000	0	
支部連合大会費支出(関連経費)	30,000	30,000	0	支部連合大会の支部分担金, 交通費, 資料郵送代
平成27年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会支出(東海支部分担金)	50,000	50,000	0	電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会支出(分担金)
支部若手研究者発表会支出	100,000	100,000	0	音声, 建築音響, 騒音・振動(各5万)等
講習会等事業費	330,000	330,000	0	
講習会費支出	150,000	150,000	0	講師(謝金, 交通費), 茶菓子代, アルバイト代, 役員交通費
支部講演会・見学会支出	180,000	180,000	0	講師(謝金, 交通費), バス, 案内ハガキ, 役員交通費等
支部交流推進経費			0	
選奨事業費	150,000	150,000	0	
支部表彰支出	150,000	150,000	0	副賞(図書カード), 賞状等
特別企画等事業費	0	0	0	
国際会議等事業費支出			0	
支部周年事業費支出	0	0	0	支部40周年事業
その他の事業経費	0	0	0	
②管理費	260,000	260,000	0	
旅費交通費支出	20,000	20,000	0	
通信運搬費支出	60,000	20,000	△40,000	
文具消耗品等購入支出	5,000	5,000	0	文具消耗品
印刷製本費支出			0	

会議費支出	160,000	160,000	0	
支部総会関連支出	60,000	60,000	0	交通費, お弁当代, お茶代
支部役員会関連支出	100,000	100,000	0	会場費, 交通費, 食事代
支部委員会関連支出			0	
諸手数料支出	5,000	5,000	0	銀行の支払い手数料
消耗什器備品購入費支出	10,000	10,000	0	トナー代
雑費支出	0	40,000	40,000	
③他会計への繰入金支出	0	0	0	
他会計への繰入金支出	0	0	0	
☆◎支部扱い事業活動支出計(C)	1,020,000	1,020,000	0	
☆支部扱いの事業収支差額(D) [A-C]	△214,233	△202,684	11,549	
◎当期支部源泉支払額(E)	0	0	0	
◎当期支部事業収支差額総計(F) [B-C-E]	△199,000	△199,000	0	

II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①固定資産売却収入	0	0	0	
②積立金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①固定資産取得支出	0	0	0	
②特定資産取得支出	0	0	0	
③繰入金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額(G)	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
①借入金返却支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額(H)	0	0	0	
IV 予備費支出(I)	0	0	0	
☆当期支部扱い収支差額(J) [D+G+H-I]	△214,233	△202,684	11,549	支部扱いの収支差額
◎当期支部収支差額総計(K) [F+G+H-I]	△199,000	△199,000	0	支部の収支差額総計
☆前期支部扱い繰越収支差額(L)	1,975,249	1,985,177	9,928	
[うち連合大会担当学会準備金]				
[うち周年行事準備金]				
[うちKYJCA(日本開催)準備金]				
[うち若手研究者発表会準備金]				
△前期末源泉税本部預かり収支差額(M)	△5,233	6,316	11,549	前期の本部預かり金
◎前期支部繰越収支差額総計(N)	1,970,016	1,991,493	21,477	前期の支部繰越金の総計暫定
☆当期支部扱い次期繰越収支差額(O) [J+L]	1,761,016	1,782,493	21,477	
[うち連合大会担当学会準備金]			0	
[うち周年行事準備金]			0	
[うちKYJCA(日本開催)準備金]			0	
[うち若手研究者発表会準備金]			0	
△当期支部源泉税支払額(P)	0	0	0	
◎当期源泉税本部預かり収支差額(Q)	10,000	10,000	0	
◎当期支部繰越収支差額総計[K+N]	1,771,016	1,792,493	21,477	

記号: ☆支部用の科目。◎本部用の科目。△計算上の科目(非表示)。

## 議題 7. 学生奨励制度について

- ・2015年度に開催される下記の研究発表会を、東海支部学生会員発表奨励制度の対象とする。奨励賞の申請は支部サイトの申請フォームから申し込む。
  - (1) 電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会（9月28～29日、名古屋工業大学）
  - (2) 東海地区音声関連研究室修士論文中間発表会（8月上旬、静岡大学）
  - (3) 建築音響，騒音・振動関連若手研究発表会（開催時期・場所は未定）
- ・2015年度に開催される下記の研究発表会を、東海支部優秀発表表彰制度の対象とし、発表者の1割程度をめどに該当する研究発表会で選考する。
  - (1) 東海地区音声関連研究室修士論文中間発表会（8月上旬、静岡大学）
  - (2) 建築音響，騒音・振動関連若手研究発表会（開催時期・場所は未定）

### 東海支部学生会員発表奨励制度

平成21年4月1日施行  
平成27年3月24日改定

1. 名称を、「日本音響学会東海支部学生発表奨励制度」とする。
2. 電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会および支部役員会で承認された研究発表会等での発表を奨励することを目的とする。
3. 電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会および支部役員会で承認された研究発表会等において実際に発表を行った者のうち、日本音響学会の東海支部所属の学生会員（入会申請中でも可）で、過去に本奨励制度を受けていない者を資格者とする。ただし、連名者は発表者とは見なさない。発表するセッションは問わない。
4. 奨励に対しての審査は行わず、申請があった資格者全てを対象として奨励する。申請は、該当する大会や研究会の開催日までとする。
5. 発表奨励記念品として、6,000円分の図書カードを贈呈する。

### 東海支部優秀発表表彰制度

平成21年4月1日施行  
平成27年3月24日改定

1. 名称を、「日本音響学会東海支部優秀発表表彰制度」とする。
2. 支部役員会で承認された研究発表会等での優秀発表者を表彰することを目的とする。
3. 支部役員会で承認された研究発表会等において実際に発表を行った者のうち、日本音響学会の東海支部所属の学生会員（入会申請中でも可）を資格者とする。ただし、連名者は発表者とは見なさない。
4. 表彰者数は発表者数の1割程度とし、表彰者の選考は該当する研究発表会等で行う。
5. 優秀発表賞記念品として、10,000円分の図書カードを贈呈する。

備考 2014年度の発表奨励および優秀発表表彰者数

- ・発表奨励賞 16名（音声関連修士論文中間発表会12件、連合大会3件、若手研究発表会1件）
- ・優秀発表表彰 5名（音声関連修士論文中間発表会4件、若手研究発表会1件）

## 議題 8. その他

### ① 日本音響学会第38回功績賞の受賞について

当支部の中川聖一先生（豊橋技術科学大学リーディング大学院教育推進機構 特任教授）が、第38回功績賞の受賞者となりました。

#### 【功績概要】

同氏は、音声言語情報処理、特に、音声認識、音声理解、音声対話、音声言語教育、音声ドキュメント処理、話者認識に関して多くの研究業績を挙げた。研究の普及活動では、日本音響学会誌の解説論文の執筆、研究発表会や音声研究会での招待・記念講演を数多く行った。また、評議員、東海支部長、研究発表会実行委員長等を歴任し、学会の発展に大きく貢献した。

### ② 今年度の支部見学会、技術講習会について

今年度の技術講習会および見学会についての候補があれば、ぜひご提案いただきたい。参考までに過去5年間の行事テーマを掲載する。

#### 技術講習会

- 2014年度 「初学者のための聴覚・言語神経科学探訪」
- 2013年度 （40周年記念行事開催のため休会）
- 2012年度 「音声の知覚と生成の相互作用をめぐって」
- 2011年度 「視覚・聴覚障害のための支援技術の現状と展望」
- 2010年度 「音のデザインー感性に訴える「音」が付加価値を生み出すー」

#### 見学会

- 2014年度 管楽器工場（磐田）
- 2013年度 宗次ホール見学会（名古屋）
- 2012年度 名古屋市科学館プラネタリウム見学/講演会（名古屋）
- 2011年度 本多電子株式会社と超音波科学館（豊橋）
- 2010年度 グランドピアノ工場と浜松市楽器博物館（掛川、浜松）